

令和6年度 学校評価保護者アンケートについて

1 実施期間

- ・ 令和6年11月18日（月）～29日（金）

2 回答率

- ・ 79%（小学部87%、中学部81%、高等部73%、松陵校87%）

3 評価結果より

- ・ 結果については、裏面（資料1）のとおりです。
- ・ 昨年の結果と比較して傾向は大きく変わらず、全体での平均は3.5でした。評価の高かった項目では、「学校と家庭の連携（連絡帳や個人面談、電話等）」が3.7、評価の低かった項目では、「巡回作品展の実施、作品展への出品等、地域との交流」が3.3でした。

昨年度より評価が上がった項目では、「地域の人材や施設の活用」「学校と家庭の連携（連絡帳や個人面談、電話等）」が、いずれも0.1ポイント上昇しました。反対に下がった項目として「災害時の緊急連絡体制」が0.1ポイント低くなりました。

4 今後に向けて

アンケートの集計結果及び保護者の皆様からの御意見を全職員で共有し、それらを参考にしながら今年度の反省と次年度の計画作成を進めております。学校全体としての今後の取組の方向性は以下のとおりです。

（1）学校と家庭の連携について

保護者の皆様との連携を密にすることを改めて全教職員で共通理解し、今後も各種お便り・広報誌、学校ホームページでの情報発信に努めます。また、面談などで保護者の皆様と指導の方向性を共有して指導に当たってまいります。さらには、引き続きメール配信サービスを活用した緊急性のあるメール配信や欠席連絡の受付など、迅速性と利便性のある連携にも取り組んでまいります。

（2）地域の人材や施設の活用について

これまでも近隣の小中学校において、児童生徒作品展を開催し、本校児童生徒の作品を披露し、地域とのつながりを大切にしていまいりました。今後、開催先を拡大する方向で検討し、児童生徒の作品をとおして交流を深めたいと考えます。また、コンビニエンスストアなどの近隣の商店、バス・地下鉄などの公共交通機関、科学館などの公共施設に恵まれた地域性を生かした活動に計画的に取り組んでまいります。